

(別紙2)

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームぶも

作成日 令和 6年2月29日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	身体拘束をしないケアの実践	身体拘束適正化委員会の開催時に事例検討会を組み込み、身体拘束による弊害の理解を深める。	身体拘束適正化委員会で事例検討会を行い、職員に周知することで、通常の研修以外にも身体拘束に対する考え方を捉え理解を深めていく。	3ヶ月
2	3	運営推進会議を活かした取り組み	グループホーム連絡会に参加されているグループホームの運営推進会議に参加し、情報交換を行う。	近隣のグループホームの運営推進会議への参加を打診し、弊社の運営推進会議への参加要望をお伝えする。双方の取り組みについての意見交換を行う。	3ヶ月
3	6	運営に関する利用者、家族等意見の反映	SNSを活用し、忙しいご家族様からも気軽に要望等を聞くことができる。	ご家族にSNS開始のお知らせをするとともに、職員へもSNSの活用法を周知する。SNSを活用することで、ご家族様も気軽に要望を伝えることができ、すぐさまケアに反映していく。	3ヶ月
4	9	思いや意向の把握	今以上に、ご利用者様及びご家族様の意向に寄り添い、積極的に把握に努める。	季節のイベント等を通じて、普段と違った環境の下、利用者様の思いや意向を見落とさないよう、掘り下げていく。	3ヶ月
5	18	日常的な外出支援	利用者様個々のニーズに応じた外出支援を行う。	新しい季節の衣類購入や、馴染み店の料理をテイクアウトする又は外食等、利用者様個々のニーズにあった外出支援をスケジュール調整し行っていく。	3ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。